

やまぼうし通信

..NO. 123 2021年8月10日

ていきそうかい とくしゅうごう
定期総会 特集号

しゅく ほうじんそうせつ20しゅうねん つぎ ねん おけて あらた すたーと とし
祝 法人創設20周年！ 次の10年に向けての新たなスタートの年！



ねんとていきそうかい 6がつ26にち ふん
2021年度定期総会を6月26日（土）14時00分
ひらやまだいけんこうしゅみんせんたー かいさい
～平山台健康市民センターで開催しました。
かんさほうこく けつさんほうこく りじおよ せいかいいん せんにん
監査報告・決算報告・理事及び正会員の選任・
「エンプロジェクト」の各報告事項と新年度の
しぎょうけいかくあん かつどうよさんあん しよくいんしゅうぎょう
事業計画案・活動予算案、パート職員就業
きそくへんこう ぎけつじこう すべ しょうにん
規則変更案の議決事項は全て承認されました。

てんむ へん へん へん
天に向かって咲く花 やまぼうし

りぢちやう いちやう いさお
理事長 伊藤 勲

1. 2020年度の振り返り (2020年度事業報告より)

ねんど ころなか ちやうさか ただなか つぎ てんぼう あらた じぎやう
2020年度 やまぼうしは、コロナ禍が長期化する只中で、「やまぼうしの次の10年」を展望した新たな事業
たいせい つくりだそう きやうせい きやうそう きやうどう あらた
体制を創り出そう！」をメインテーマに 共生・共創・協同のまちづくりへの新たなステージにチャレン
とし おおく かだい とりくんで
ジする年として多くの課題に取り組んできました。

- 1) 歴史的ターニングポイントに立って、やまぼうしの歩んできた歴史認識の共有化を進めることとし、
しゅうねんし つうしん ふつこくばん はっかん むけたしりやうせいり すすめて
20周年誌として、「やまぼうし通信」(NO. 1～NO. 120)の復刻版の発刊に向けた資料整理を進めて
きましましたが、記念誌の発刊は、2021年度の課題となりました。
- 2) 新3か年の事業計画の策定指針として、法人の小規模分散型の事業展開のメリット・デメリットを分析
し、事業所の多様性を大切にしつつ、必要な事業所間の連携強化を図るとしてきました。
なか ほうじん じせだい りーだー いくせい ほうじん そう めいかくか しよくむけんげん ふよ
⇒その中で、法人の次世代のリーダーの育成にむけた、法人のリーダー層の明確化、職務権限の付与につい
けんとう かさね しゅうぎやうきそく みなおし ちんぎんきてい かいてい おこなう ねんどちゅうと じぎょうしょかん じんじいどう
て検討を重ね、就業規則の見直しと賃金規程の改訂を行うとともに、年度中途での事業所間の人事異動
もおこない じぎょうけいたい みなお じんけんひりつ てきせい
も行い、事業形態の見直しと人件費比率の適正化を進めてきました。

また、「やまぼうし information」(NO. 1～5)を発行し、本部と現場との情報の共有化を迅速・正確に
おこな じぎょうしつこう つとめて
行う事業執行に努めてきました。

- 3) 今年度末での法人経営の黒字化の実現に全力投入して、改善の成果をあげました。
かくじぎょうぶもんごと しゅうしかいぜんもくひやう せつてい ころなか しんこく じぎょうしゅうにゆうげん たいおう
⇒ 各事業部門毎に、収支改善目標を設定し、コロナ禍による深刻な事業収入減への対応の
どりよく かさね たんねんどしゅうし おおはば かいぜん
努力を重ね、単年度収支の大幅な改善をはたすことができました！

すば せいか ころなか しょうはいちがん とりくんで けつか みなさま ころうやう
素晴らしい成果です！黒字化は職場一丸となって取り組んできた結果です。皆様ご苦労様でした！

ほうじんそうせつじ 20 ねん かずおおくのくなんを乗り越え、わくわくドキドキの連続でした。共に汗を流してこられた
かいがい しゅみん おおはば かいぜん
会員・市民・関係者の皆様に、改めて心より感謝申し上げます。

カフェ事業・グループホーム事業・本部事業部の事業執行体制の改革が進展しました。

⇒本部体制を見直し、新たな業務体制による経理・人事・総務の新たな業務執行体制に移行してきました。さらに、グループホーム事業部、スローワールド事業部の新たな管理運営体制の協議を重ねてきました。とりわけ、深刻な営業危機に直面してきたカフェについては、「カフェ事業改革プロジェクト」を立ち上げ、業務体制の全面的な運営の見直しに踏み切ってきました。

明星大スターショップスカフェは、残念ながら2020年度末で閉店することになりました。

2011年1月、全国でも前例をみない大学カフェとして、多くの皆さんに愛されてきたカフェでしたが、コロナ禍による休業の長期化のため、閉店することになりました。学生のサポーターズの皆さんをはじめ、スターショップスカフェを支えてくださると皆様へ厚く御礼申し上げます。

新本部事務局体制が発足しました。

本部責任者

和光花子

会計責任者

安田義江

総務・人事担当

伏見久美子

事務担当

中尾英美

総務担当

守矢優二

- 4) 定期総会で長年理事を務めていただいた方の退任と新規理事の就任を行ってきました。理事長・副理事長の次世代への事業承継を視野に入れた更なる経営層の若返りと強化が必要です。

長年理事会を無報酬で支えてきていただいた皆様、今後ともよろしくご指導お願いいたします。

2021年度の法人役員と正会員です。

理事長 伊藤 勲

理事 柏井宏之

理事 春口明郎

副理事長 草場清則

理事 増島恭子

理事 藤野達也

監事 矢崎 功

正会員 都倉高久 加藤陽介 河合琢磨 (3人共 元理事)

松岡種子理事は体調不調のため今期で退任されました。

やまぼうしの事業承継と新世代へのバトンタッチに向け、古参の理事・正会員の皆様の力添えを引き続きお願いします。

- 5) 日野市の進める持続可能な開発目標と「SDGsの未来都市」計画の更なる推進に協力していきます。⇒日野クリーンセンター・プラスチック手選別ラインでの就労困難者等の就労定着支援事業への事業協力や不足している市内で計画相談事業所の新規開設に踏み切りました。

- 6) 「労働者協同組合法の制定」と「ソーシャルファーム(社会的企業)の都条例制定」を機に、従来の「企業就労」と「福祉就労」に加えて「第3の就労の道」が開かれてきている状況が生まれてきました。関係団体と協力して対応していきます。⇒法人の事業規模を適正に抑えるという方針を基本に、「社会連帯TOKYO」「ソーシャルファーム・ミレットロード」や「共同連」との協働による事業の充実を模索してきました。スローワールド事業で培ってきた多様な地域との関係性を、新たな地域ネットワークで発展させていくことがもとめられています。

2. 「新型コロナウイルスの長期化」「大規模災害の発生」等に即応できる、法人の危機対応プログラム策定への取り組みを進めてきました。

- 1) 集団感染によるクラスター化の防止に努め、何とか、法人内の集団感染は防止してきました。今後、ワクチン接種対応や更なる感染拡大と事態の深刻化への対応を進めています。
- 2) 想定以上の大規模災害がいつ起きても不思議でない時代に入っています。従来の災害時の避難対策だけでは、サバイバルが困難となります。法人独自での広域避難体制の検討作業を開始することとしています。
- 3) 昨年6月、食品衛生法が15年ぶりに大改正されました。本年6月より本格施行されます。関連事業所の食品製造や販売管理の総点検と改善に取り組んできました。個別事業所単位では対応困難な課題には、事業所間の役割分業と協力体制も視野に入れ、合同の検討作業・情報の共有化を進めることとします。

みらいしこう あす じだい とびう ひらいて
未来志向で、明日の時代への扉を開いていきましょう！

しゅやく でばん
あなたが主役です。あなたの出番です！



赤いやまぼうしの実も味わい深い

2021年度の2つの緊急課題 (2021年度事業計画より)

変異型ウイルスの急速な拡大とコロナワクチン接種の立ち遅れにより、新型コロナウイルスの感染拡大の終息の目途が立っていない中で、新年度を迎えました。私たちは、2つの緊急課題に同時的に対応していかねばなりません。

第1の課題は、利用者・職員・地域住民の「命と健康をどう守るのか」です。

昨年度は、「職場の新型コロナウイルス禍のクラスター化防止」に全力を挙げてきました。今年度は引き続き「日常の体調管理の徹底」するとともに、「三密解消に向けた職場環境の改善」が急務となっています。さらに「重篤でも入院先がない医療崩壊」の危機が懸念されている状況下では、感染防止のために「新型コロナウイルス接種への適切な対応」を行うことが求められています。ワクチン接種を打つ、打たないは個人個人の判断とされていますが、重度の障害を持ち、自己判断が困難な方への丁寧な配慮をおこなうこととします。

ア、接種前に「かかりつけ医への相談」「日々の体調管理の徹底」「既往歴などの予診票・同意書への記入」「当日や翌日は安静にできる日程を組む」

イ、接種当日は、「検温等で体調確認、体調不良なら延期」「接種券と本人確認書類、予診票を持参」「お薬手帳や薬剤情報提供書も」「すぐ肩を出せる服を着る」

ウ、接種後は「副反応に備え、会場に15～30分とどまる」「発熱や頭痛などが強くでたら、医療機関を受診」することが、推奨されていますので留意しましょう。(しかし、なかなかすぐに受診できない)

エ、コロナ禍へ対応だけでなく、食品衛生法の改正を機に求められている「職場の食品衛生管理」の徹底を図るとともに、「免疫力のアップ」につながる「健康食」の確保・提供に努めます。また、文化・スポーツ活動への参加の機会やプログラムの開発に取り組みます。

第2の課題は、コロナ禍での規制の直撃を受けて廃業が相次ぐ中で、「事業所の安定的な事業執行体制の整備」と「魅力ある新たな事業体制の構築をどう築いていくか」です。

新型コロナウイルス関連倒産は、4月末までに1400件を突破し、解雇・雇止めも10万人を超え、雇用関係の悪化は深刻化しています。とりわけ、飲食業界の苦境は鮮明で、福祉業界も「労働環境の悪化と人材確保に苦慮」しています。

ア、私たちの同僚にも、残念ながら心身の不調を訴え、療養生活を余儀なくされている方がおられます。メンタルヘルスも含めての「共に働く仲間の健康の維持・増進」に努めます。

イ、具体的には、「慢性的な超過勤務の解消」と「正規・契約・非常勤の職務の適正な役割分業と責任体制」の整備が急務です。「業務見直し」をさらに深め、事業所の月間・週間プログラムと個別の活動プログラムとの整合性をもたせる定時的な見直しを図っていきます。その際、スタッフが過重な負担に苦しまないよう職場環境の整備に留意して取り組みます。

ウ、多面化・複雑化する援助ニーズに対応するためにも、法人内はもちろん、関連法人・団体とのコラボレーション＝「分業と協業」を大胆にトライしていきます。そのことで、土曜開所日以外の休祝日や連休時の、平常できない地域での活動への参加の機会づくりを進めていくことが可能となります。具体的には「ふれあいの森市民ひろば」の企画検討を具体化します。

2. コロナ禍の逆風を痛め返し、法人の基本的な事業目標を堅持し、事業の発展をめざします。

2017年度からやまぼうしは、2つの基本的な事業目標を掲げての事業を展開してきました。今年度は、それらをより拡充することをめざします。

① 共に生き生きと活動し、働くことのできる支援と暮らしの場の創造をめざします。

(障害者と支援者の枠を超えた ディセントワークの実現)

② 地域での自立した暮らしができる生活の支援 (共生型事業拠点の創出) (略)

3. 飲食業関連事業所においては、「HACCPに沿った衛生管理」の制度化に伴う、営業者としての実施体制を整備します。(略)

4. NPO法人として、会員や市民との参加と協働の機会の拡充に取り組みます。(略)

緊急連絡

コロナ禍の感染拡大にともない、感染者の自宅療養 (グループホームも含む) を余儀なくされる事態を迎えています。自宅療養中の過ごし方 (留意事項) 『埼玉県発行の自宅療養の手引き』より

(1) 療養中の注意事項

療養期間中は外出をしないでください。同居する方と生活空間を分け、極力個室から出ないようにします。部屋を出入りする際はマスクを着用します。こまめに石けん等を利用した手洗いをします。日中は30分～1時間おきに部屋の換気を行います。鼻をかんだティッシュ等は、密閉して捨ててください。風呂を同居する方と共用する場合は、同居する方が先に利用し、療養者は最後に入るようにします。また利用後は換気を十分に行います。健康状態の正確な把握が困難になる恐れや、病状の悪化を招く恐れがあるため、飲酒・喫煙は厳禁です。

※パルスオキシメーターの使い方 (やまぼうし本部にパルスオキシメーターを三台確保します。)

パルスオキシメーターとは血中酸素飽和度 (SpO₂) と脈拍数 (PR) を簡単に測定できる装置です。■ 血中酸素飽和度 (SpO₂) ・血液中に含まれる酸素量の指標です。・肺が正常に機能しているかどうかの目安になります。呼吸状態が悪化すると、数値が低下します。■ 脈拍数 (PR) ・1分間に心臓が何回拍動するかを表す数値です。・肺炎などで全身状態が悪化すると、数値が上昇します。

○ 基準値 おおむね下表のとおりです。血中酸素飽和度 (SpO₂) 脈拍数 (PR) 基準値 95%以上 60～100bpm (成人)。

要注意 94%以下 120bpm以上 基準値の範囲外となった場合には、緊急入院が必要です。救急車を呼び、理事長・本部担当者に連絡を入れてください。

《会費・事業資金カンパへのご協力に感謝申し上げます。》

2021年度会費につきましてご協力 よろしくお願いたします。

2021年1月12日～2021年3月26日

会費：矢崎功・矢崎潤子・服部正明・中田あけみ・浮田俊介・矢崎信光・勝又岬・吉野康恵・片田宏・柴崎国男・柴崎知子・柴崎真理・近藤芽生・藤澤抱一・前島みち子・吉原日出海・野元久子・井上和彦・片桐 玲子・堀越香津子・菊池益生・米山喜良・岸芳枝・佐野真弓・柳川誠・浅沼満里子・渡辺悦子・高木一真・(株)リフォハウス・森野文恵・石坂真也・田中久美子・鈴木英規・関口明伸・柏井宏之・峯本まり子・国府諒・折茂香子・小池祥雅・関谷真一・藤堂正裕・松岡禮子・重田恵美子・大友一代・井上早織・谷内久子・鈴木武夫・大瀧裕子・石井恵美子・内藤萌花・山方正明・(株)シッパス (代) 保坂尚宏・若月智和・不破清美・今野英昭・澤谷利雄・澤谷秀信・幡野裕之・石谷典子・森岡浩司・山田八千代・山田由美子・山田大樹・佐々木初江・佐藤栄・田野由香・菱山明子・久保田健斗・鈴木教勝・吉沢美春・貝森有美子・坂元陽子・鈴木寿美枝・山口友美・星谷直子・伏見久美子・小林江里子・新井知恵・日野生活者ネットワーク・匿名希望1名

寄付：柴崎国男・近藤京子・澤崎秀幸・国府諒・菊池幹子・小池祥雅・東深澤哲・清水梨絵・内田幸子・井上早織・関義夫・坂元幸子・坂元陽子・不破清美・石谷典子・佐々木初江・田野由香・高倉雅人・梅津美恵

振込先 【ゆうちょ銀行 記号9900 店番019 当座 0123984】
【郵便局 記号00100-7 番号123984 特定非営利活動法人やまぼうし】

発行元 認定NPO法人やまぼうし

〒191-0062 東京都日野市多摩平2-12-2

Tel 042-581-7946

Fax 042-514-9507

E-Mail info@yamabousi.org

URL <http://yamabousi.org/>